

広報



なかがとののど

12.2009
December
No.58



P.2-7 特集

地域の教育力

【表紙の写真】奇祭「あだけ祭＝徳丸区＝」の準備の様子。子どもたちは、大人に教わりながら祭り当日に利用する薪を次々と束ねていきました。あだけ祭の準備を子どもたちが手伝うことは40年以上途絶えていましたが、区の努力によって昨年その風習を復活させることに成功しました。



特集

地域の教育力

子どもたちの豊かなところを育むために
いま地域に求められていることは—。

子どもを取り巻く環境

もつながります。

天気の良い日にはグ
ローブとバットを持つ
て公園へ。休日になれ
ば自転車をちよつと走
らせあの町まで—。
そういつた子どもたち
を見るのが、昔に比
べ少なくなつたように
思いませんか。

少子化の影響やテレ
ビゲームの普及などに
より、いまの子どもた
ちは、学年の違う子ど
もと遊んだり地域の人
と接する機会が少なく
なつているといわれて
います。

自然や人と直接ふれ
あうことによって養わ
れる「豊かなところ」
や「安定した情緒」を
育みにくい環境となつ
ているのです。

こころの豊かさを育む

こころの豊かさは多
くの人のふれあいの
中から育まれます。地
域と子どもたちが交流
することで、子どもも
大人も互いに成長し、
地域の再生、活性化に

みんなの願いは同じ

「地域のつながりを
深め、子どもたちを中
心に地域での支え合い
の輪を広げよう」との
目的で今年11月に開
催された「活き活き
フォーラム」中能登」
では、町内9地区が集
まり地域の取り組みに
ついて意見を交換しま
した。「子どもたちと
のふれあいを大切に
して地域の絆を深め
たい」「地域を活性化
させたい」。どの地区も
同じ願いを持っています。

試される地域の教育力

地域は子どもたちと
どのようにしてかか
わっていけばよいの
か。ボランティア団体
や地区の取り組みの事
例を通してヒントを
探ってみましょう。

子どもたちが成長し
ていくために必要な
ことは—。いま、地
域の教育力が試されて
います。



TOPICS 1

パネルディスカッション 「活き活きフォーラム」

地域と子どもたちのかかわりあいを
考える意見交換会に町内9地区が参加

地域での支えあいの輪
を広げるきっかけづくり
として11月22日、ラビア
鹿島で「活き活きフォー
ラム」が開催されました。
前半は各地区がそれぞ
れ集まり意見交換会を行
いました。

後半は、金沢大学地域
連携推進センターの浅野
秀重教授をコーディネー
ターに迎え、パネルディ
スカッションを行いました。
西馬場区、上井田
区、良川区の代表者がパ
ネラーとなり地域での取
り組みなどについて発表
したほか、会場からもた
くさんの意見が飛び出し
ました。



↑パネルディスカッション。会場の人からもたくさんの意見が飛び出しました

パネルディスカッションでの意見

当日の発言内容を一部を紹介します

【西馬場区】

近年結成した「歩く
まいる会」では、たくさ
んの人がウォーキング
行事に参加し活発に活
動しています。新しい
団体や行事を立ち上げ
たときに、それを続け
ることができるようみ
んながあたためたい目
で見守ることが大事です。

【上井田区】

納涼祭やグラウンド
ゴルフ大会などを開催
しています。老若男
女みんなが親しめるよ
う工夫しています。例
えば、グラウンドゴル
フでは子どもたちも楽
しめるようなコースを
考えたりします。地域
のみんながかかわれる
ことが大切です。

【良川区】

子どもを地域で育て
るようなイベントをで
きるだけ開催してい
たいと思います。まず
大人のほうから子ども
たちに働きかけること
が大切だと思います。

【末坂区】

自転車のマナーが悪
い子がいます。子ども
に注意や助言するとき
に、顔がわからない子
だと声がかげづら
いのですが、何かいい方法
はないでしょうか。
— 会合など互いの紹
介ができるような機会
を設けてみては。

【瀬戸区】

「誰かのために」と
いうよりは、「わたし

がわたしらしくあるた
めに」という思いで活
動しています。その結
果、地域に貢献できれ
ばそれはそれでよいの
ではないかと思っています。

【金丸区】

金「丸」ですから○
のつく10日、20日、30
日をおいさつの日とし
て、あいさつ運動を取
り組もうかと考えてい
ます。

【黒氏区】

2年前から始めた
「ほたる観察会」は、
暗くなるとワクワクド
キドキする、子どもに
とってすごく興味のある
行事だと思っています。
自然への関心も高まる
ことでしょう。これか
らも続けていきたいと
思っています。

いったんは途絶えた地域のかかわりが復活「徳丸区」

子どもたちと共に地域の伝統を守る



あだけ祭の準備の説明をする小坂さん。大人から子どもへと伝統は受け継がれていきます



鹿西小学校で読み聞かせを行うボランティアズ会員の永源さん。子どもたちはじっとお話に聞きっています

本をおとして豊かなこころを育む

本のおはなしボランティアグループ「ボランティアズ」

TOPICS 2

取り組みから学ぶ

「わ たしが小さいころ、獅子舞や奇祭『あだけ祭』では、大人も子どもと一緒に組んでいました」と話すのは、区長の谷内洋介さん。それまで地域全体で盛り上げていた祭りは、少子化の影響もあってか、昭和40年代に大人だけで行うようになつてしまいました。

20代のころ4年間県外に出た区役員の務める小坂博康さんは、「地元に戻ってきたら祭りに子どもが参加していません。4年間でまさかこうな

ら鹿西図書館の事業として行っていました。が、8年度図書講座「手作り人形劇を楽しもう」の参加者を中心となり、9年にボランティアズを結成。「子どもたちに豊かなこころを育てたい」という思いは、グループを結成して10年以上経った今でも変わりありません。

地道な活動が周りに波及したのか、ボランティアズ結成後に、鹿島図書館を中心に活動する「のんたん」や「朗読ボランティアグループ」、鳥屋図書館を中心に活動する「ピノキオ」といったおはなしボランティアグループが誕生。本をおしての取り組みはまち全体に広がっています。

「子どもの笑顔が何よりの宝物」。これからも子どもと本の架け橋として、笑顔あふれる地域をつくっていくことでしよう。

「伝統は続けていかないと消えてしまう。青年団が責任を持つから子どもたちの世話をさせてほしい」。小坂さんは当時の区長に申し出ます。

区民らと度重なる協議を行い、長い年月をかけ徐々に区民の理解を得ていきました。そしてついに、平成5年に子ども獅子舞がよみがえりました。昨年には獅子舞を後世まで残そうと「徳丸区獅子舞保存会」が結成され、その地盤はより強固なものとなりました。さらにその年のあだけ祭りでは子どもたちが参加できる環境を復活させることに成功。「昔をみているように」と区民は感慨深そうです。

「子どもが元気な地域は地域全体が元気」と谷内区長。その元気がまち全体に広がっていくことを願ってやみません。

「笑 ったり、悲しかったり、怖かったり、本をおして気持ち共有させるんです。そうすることで子どもたちの感情は豊かになっていきます」。おはなしグループ「ボランティアズ」の代表を務める金森幹子さんは笑顔で話します。

ボランティアズは、保育園や学校などで本の読み聞かせや人形劇を行うボランティアのグループで、鹿西図書館を中心に活動しています。

おはなし会は、平成7年度か

ら鹿西図書館の事業として行っていました。が、8年度図書講座「手作り人形劇を楽しもう」の参加者を中心となり、9年にボランティアズを結成。「子どもたちに豊かなこころを育てたい」という思いは、グループを結成して10年以上経った今でも変わりありません。

地道な活動が周りに波及したのか、ボランティアズ結成後に、鹿島図書館を中心に活動する「のんたん」や「朗読ボランティアグループ」、鳥屋図書館を中心に活動する「ピノキオ」といったおはなしボランティアグループが誕生。本をおしての取り組みはまち全体に広がっています。

「子どもの笑顔が何よりの宝物」。これからも子どもと本の架け橋として、笑顔あふれる地域をつくっていくことでしよう。



●徳丸区長 谷内洋介さん

七尾市で教職員生活を送り平成18年に退職。退職後は地元徳丸区に戻り地元貢献を誓う。18年から徳丸区長代理、20年から同区長を務める。

【奇祭あだけ祭】12/15(日)18:30～能登貴船神社
※薪などに火を放ち、焼いたみかんを食べ無病息災を祈ります

●ボランティアズ代表 金森幹子さん

「ボランティアズ」結成時の平成9年から代表を務める。グループは現在14人で活動中。16年には地域教育に貢献した団体として「豊かな心を育む教育推進県民会議会長」から感謝状が贈呈されている。

【大きいおはなし会】第2土曜日 14:00～ 鹿西図書館
【小さいおはなし会】毎週木曜日 16:30～ 鹿西図書館



地域につくられた学校の応援団 学校支援ボランティア

学校支援ボランティアとは

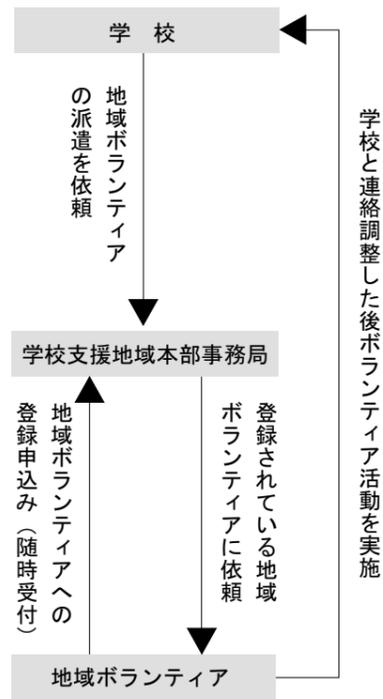
地域のみなさんに学校を支援するお手伝いをしていただくものです。

いわば「地域につくられた学校の応援団」。現在、教育活動や教育環境の整備など学校が必要とする活動について協力していただいています。

学校支援のコーディネーター

平成21年4月、町は「学校支援地域本部事務局」をラピ

ア鹿島内に設置しました。学校支援地域本部事務局は、学校と地域ボランティアのみなさんをつなぐ、いわゆる学校支援ボランティアの「コーディネーター」です。流れとして、まず学校は地域ボランティアの派遣を学校支援地域本部事務局に依頼します。依頼を受け事務局は、あらかじめ登録されている人の中から内容に応じて適切な人材を選択。その後、地域ボランティアと学校が連絡を調整し学校支援の活動を行います。



INTERVIEW

学校支援地域本部のみなさんにお話をうかがいました

学校と地域の橋渡し役としてお手伝いをさせていただいていますが、いろんなところでいろんな人が頑張っているということを、あらためて実感しています。地域で才能を眠らせている人はまだまだいるでしょう。学校

を支援することだけではなく、そういう人たちに力の発揮できる場を提供することで、地域全体が元気になってくれるとうれしいです。学校の応援団として、すばらしい人づくりや町づくりの一助になればと思います。

【支援の主な内容】

- 学習支援
教科指導や特別支援学級の援助、地域の自然や歴史・伝統文化の学習支援など
- 図書館活動支援
読み聞かせ、図書館の装飾など
- 環境整備支援
通学路や学校周辺の草刈り、除草、除雪、花壇の世話や樹木の剪定など
- その他の支援
登下校の安全指導、部活動指導の補助など

【ことし実施した活動例】

- 読み聞かせ（小学校・中学校）
- 草刈り（小学校）
- 夏休み中の補充学習の補助（中学校）
- 登山における安全な登り方指導と生徒の見守り（中学校）
- 家庭科実習での魚のさばき方の実演



鳥屋小学校で子どもたちに本の読み聞かせを行う「ボランティアズ」のみなさん

子どもたちのために
まちの未来のために
いま、できること――。

未来を担う子どもたちの豊かなところを育むために、地域の教育力は今後ますます重要視されることでしょう。

学校だけでなく、地域でも子どもたちを育てる「先生」の力が必要とされています。

地域における「先生」、それはみなさんです。

何も無理して特別なことをする必要はありません。できる範囲で子どもたちとかわっていく、まずはそこから始めてみませんか。

「子どもが成長すれば大人も成長する」。大人だって子どもから学ぶことはたくさんあるはずです。地域がひとつになって、みんなで一緒に歩んでいきましょう。

気負わず肩の力を抜いて一歩踏み出してみてください。その一歩が子どもたちや地域を、そして自分のところをも豊かにしてくれるのですから。

特集●地域の教育力（終）



■滝尾小学校の学校安全ボランティア

主に子どもたちの保護者で結成されたボランティアグループ。一緒に登下校したり、横断歩道を渡るときのお手伝いをしたりして、子どもたちの安全を守っています。現在12人で活動中。自主的にこのような活動を展開している団体や個人は、他の地域にもたくさんおり、子どもたちを見守る目は町内各地に広がっています。

あなたの力を必要としています

～学校支援ボランティアに参加してみませんか～

あなたの特技や趣味、技術を生かしてみませんか。地域ぐるみで子どもたちを育てましょう。

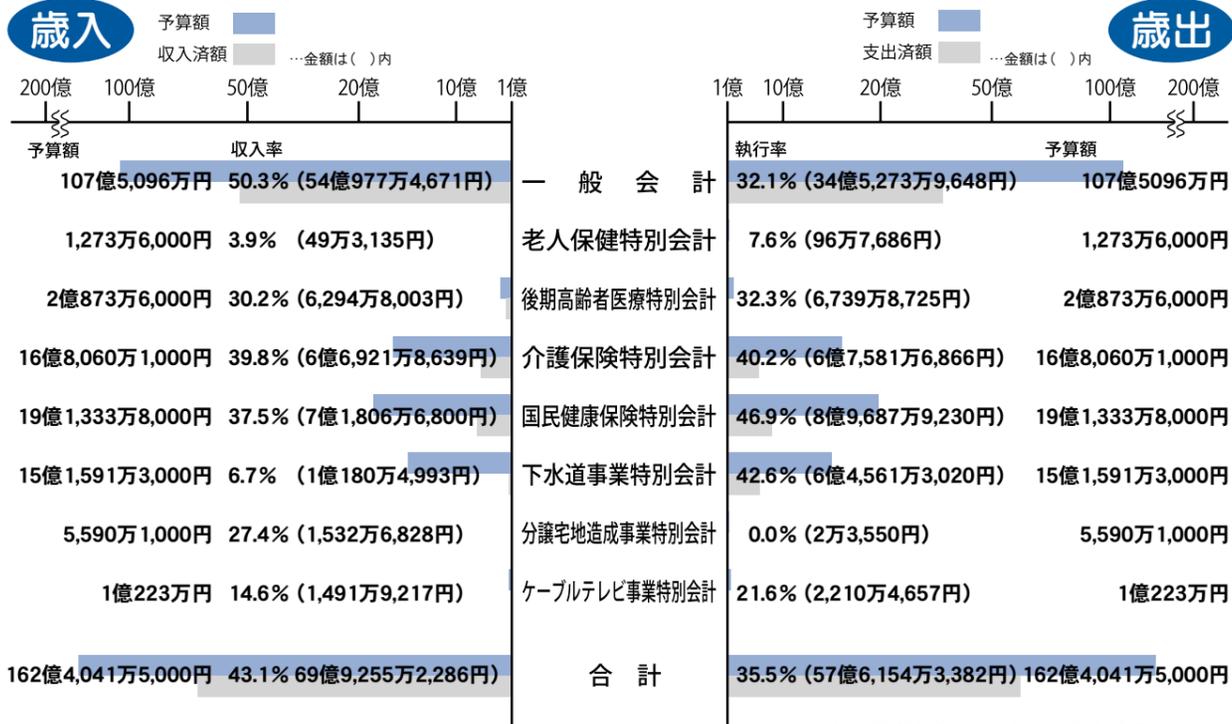
〈まずはご相談を〉

☒学校支援地域本部事務局（ラピア鹿島内）
〒929-1721 中能登町井田に部50番地
☎76-1900(代) FAX 76-0909
E-mail:nakanoto07@town.nakanoto.lg.jp



財政事情の公表 平成21年度上半期の財政状況

平成21年度上半期(平成21年4月1日～平成21年9月30日)の財政状況についてお知らせします



※平成20年度からの繰越明許分を含みます

町税(住民の負担)の状況

区分	予算額	収入済額	町民一人あたり
町民税	7億8,830万円	3億9,849万5,798円	2万226円
固定資産税	8億86万7,000円	5億6,283万2,890円	2万8,567円
軽自動車税	3,409万円	3,474万1,400円	1,763円
町たばこ税	8,000万円	3,995万4,332円	2,028円
計	17億325万7,000円	10億3,602万4,420円	5万2,585円

(平成21年9月30日時点)

人口	1万9,702人
職員数(特別職含む)	276人

※町民一人あたりの金額は上記人口で割った値です

一般会計基金現在高の内訳	
財政調整基金	36億72万2,999円
減債基金	4億1,273万5,346円
その他特定目的基金	21億5,758万8,592円

基金と町債の状況

会計区分	基金現在高			町債現在高	町民一人あたりの町債残高
	基金現在高	町民一人あたりの基金現在高	町債現在高		
一般会計	61億7,104万6,937円	31万3,219円	124億2,288万3,747円	63万539円	
介護保険特別会計	1億1,944万4,905円	6,063円	0円	0円	
国民健康保険特別会計	613万9,241円	312円	0円	0円	
下水道事業特別会計	0円	0円	147億3,838万9,838円	74万8,066円	
合計	62億9,663万1,083円	31万9,593円	271億6,127万3,585円	137万8,605円	

公営企業会計の執行状況

会計区分	収入			支出		
	予定額	収入済額	収入率	予定額	支出済額	執行率
水道事業会計	8億7,009万8,000円	1億5,129万432円	17.4%	9億9,708万5,000円	1億1,965万4,198円	12.0%

公営企業会計の積立金と借入金の状況

会計区分	積立金現在高	町民一人あたりの積立金現在高	企業債現在高	町民一人あたりの企業債現在高
水道事業会計	1億1,690万円	5,933円	16億4,319万4,115円	8万3,402円

平成22年

成人式

参加を希望する人で案内が届いていない場合はご連絡ください。
 生涯学習課(ラピア鹿島内) ☎76-1900(代) FAX76-0909

二十歳の門出を祝う成人式を開催します。

【とき】平成22年1月10日(日) 10:00～
(受付は9:30から)

【ところ】ラピア鹿島 アイリスホール

岩本 向野 平野 木村 大西 卜部 吉野 吉田 山本 屋敷 守田 藤井 廣野 廣田 平岡 平岡 樋口 林 林 林 西田 中尾 武原 高山 素田 澤 坂井 小山 亀田 小幡 岡下 良川
 勝俊 紀好 冬馬 彩香 美友 麻里 有香 雅宏 文也 瞳 史 聡 舞季 茜 緒 裕弥 理沙 ひかる 遼 奈 成 幸 実 香 悟 恵巳

田平 奥本 稲葉 稲葉 田中 田中 守山 長間 中池 谷口 原 亀井 亀井 作田 北原 岡野 打越 石過 山本 寺西 寺下 高橋 上坂 出雲 山本 山口 早川 筒井 筒井 亀 梅
 貴志 大志 佳世 典将 達也 徹 美 久 史 紀 里 将 麻 沙 理 桃 羽 紗 智 亜 浩 拓 一 俊 昌 慎 和 恵 啓 嘉
 恵 志 世 将 也 徹 美 久 史 紀 里 将 麻 沙 理 桃 羽 紗 智 亜 浩 拓 一 俊 昌 慎 和 恵 啓 嘉

笠間 山本 山本 宮野 町口 土田 島 邑元 大和 宮本 曾我 小谷 延命 垣内 北野 堀川 藤澤 在江 三野 中村 花見月 三谷 竹林 大谷 瀨戸 干場 林 田
 千絵 美貴 佳奈 誠史 彩 英 陽 泰 京 匠 麻美 朋美 良 祥宏 里枝 剛大 悠 唯花 航希 篤史 杏菜 優果 和哉 麻彩 成実

高田 池田 畑 佐々木 合田 大田 植田 石木 松田 中村 岡部 岩見 山下 佐藤 小塚 宮崎 小田 森田 村井 袋井 中村 中川 川上 河上 石黒 樂満 宮下 古澤 玉川 坂口 北口
 博之 結衣 小竹 千沙也 祐子 英志 優子 真希 東馬場 久 龍 有香 由貴 由香 義之 治佳 雄也 満幸 亮平 次郎 裕平 真也 麗香 美月 政春 佑一 高寿 望元

三宅 中居 石田 林 曾我 村田 島田 山敷 甘田 壁屋 佐賀野 藤田 小林 中村 高橋 岡本 今井 久島 富山 谷口 高柳 酒井 鍛冶 橋 櫻井 新江 古田 武田 武田
 裕也 茉莉 康晃 紀子 真実 朝子 久詞 一樹 光輔 高島 福田 麻衣 亨 真也 翔吾 陵 茜 久江 咲江 健吾 将太 水白 雄仁 麻友美 真季

花村 大門 大森 大道 池上 梅木 徳丸 山森 宮川 三浦 正谷 正谷 細川 西 中條 谷 齊藤 木地 川合 大島 大垣 今井 荒木 能登部 八十田 八十田 前田 堀内 河内 梅村 池島 浅井 金丸
 美彩子 真弓 千晶 拓也 和範 大地 徳丸 山森 宮川 三浦 正谷 正谷 細川 西 中條 谷 齊藤 木地 川合 大島 大垣 今井 荒木 能登部 八十田 八十田 前田 堀内 河内 梅村 池島 浅井 金丸

COMING OF AGE
CEREMONY 2010

狭間 中道 清水 岡部 上後山 山本 山口 永滝 高木 澤井 池本 池上 渡瀬 吉田 吉田 吉田 三原 古川 藤田 濱田
 亮平 優子 昭彦 貴恵 山本 山口 永滝 高木 澤井 池本 池上 渡瀬 吉田 吉田 吉田 三原 古川 藤田 濱田

【鳥屋地区】
(70人)

【鹿島地区】
(76人)

【鹿西地区】
(49名)

地 春木区で収穫感謝祭開催 元産の農産物を直売

11月15日、春木会館で春木生産組合主催の収穫感謝祭が開催され、区民ら約100人が餅つきやゲームなどを楽しみました。会館前には春木区で生産された農産物を直売する「いきいき直売所」を設置。安心・安全な農産物を買求める人たちが賑わいました。しばらくは月1、2回のペースで直売所を開いていきたいとのこと。



↑直売所には野菜や果物などを買求める人で賑わいました

防 大槻区で敬老会&講演会 犯対策などを学ぶ

11月1日、大槻区の敬老会が同集会所で開催され、70歳以上のお年寄り55人が出席し長寿を祝いました。この敬老会は15年前から同区が毎年開催しています。ト部忠次区長、千野原昌大中能登町公民館長らのあいさつのもと、七尾警察署生活安全課の春山登美夫係長が「悪質商法と振り込め詐欺」と題して講演を行いました。



↑防犯対策の講演に興味深く耳を傾ける区民

↓歌と踊りを交えながら楽しく講演した二木さん(手前)



笑 男女共同参画推進講演会 って踊って運氣UP!

男女共同参画推進講演会は11月15日、町社会福祉センターで開催されました。フリーアナウンサーの二木あつ子さんが「心は笑顔! 体も笑顔! シェイプUPで運氣もUP!」と題して講演しました。講演は歌や体操などを取り入れながら進められ、会場の皆さんも一緒に踊って楽しみました。皆さんの運氣もUPしたことでしょう。

↓鹿島図書館で行われたマジックショー。子どもも大人も大喜び



年 町内図書館でいろいろな催し に一度の図書館まつり

年に一度の図書館まつりは11月14日、鳥屋図書館、鹿島図書館、鹿西図書館の3つの図書館で開催されました。図書館を訪れた人たちは「古本市」や「マジックショー」などの多彩な催しを楽しみました。この日は「手作り絵本・紙芝居県内巡回展」の展示初日ということもあり、図書館はいつも以上の賑わいをみせていました。

マークが付いているものは、ケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で放送します

虹 光輝くイルミネーション を駆け抜ける光の機関車

能登部上のデイサービスセンターひまわりで機関車のイルミネーションが輝きをみせています。イルミネーションは能登部上区曳山保存会が毎年制作しているもので、4年目となる今回は漫画家松本零士さんの「銀河鉄道999」をイメージして、会員19人が企画制作しました。11月14日の点灯式では、午後6時に約5万個の発光ダイオードが一斉に点灯し、あらわれた光の機関車に区民らから歓声があがりました。イルミネーションは日没から午後10時、来年の1月16日まで点灯しています。

【点灯式の模様】 1イルミネーションよりわたがしに夢中? 2地元児童らによる可愛らしい太鼓演奏。大人太鼓や女性協議会による町民音頭の披露もありました 3光の機関車を写真におさめようと携帯カメラなどで撮影する人たちがたくさんいました 4イルミネーションが点灯した瞬間歓声があがりました



写真コンテストを開催

デイサービスセンターひまわりイルミネーションの写真コンテストを開催します。ふるってご応募ください。

▶提出先：杉本工務店（能登部上ヲ部95番地 ☎72-3763）

▶締切日：平成22年1月23日(日)

※入選作品は広報なかのと3月号で発表する予定です。

▶賞品：入選者に作品のタペストリー（壁掛け用の織物）をプレゼントします。

☎ 能登部上区曳山保存会 常光 久
(☎090-2124-1276)



わがまち トピックス



おおきくなあれ



おかざき ゆうき
岡崎 優輝くん (1歳)
たつお 辰雄さん、みづほ 瑞穂さんご夫妻のお子さん
(二宮)

パパ・ママからひとこと
やんちゃに遊ぶようになってきた優輝。君が笑うとみんな幸せ。これから元気にすくすく育ってね!



にっこう やすよし
日光 泰豊くん (1歳)
たけな 豊さん、さなえ 早苗さんご夫妻のお子さん
(井田)

パパ・ママからひとこと
泰豊の笑顔がもったいなくて瞬きもできません。

このコーナーで紹介する町内在住のお子さん(3歳以下)を募集しています。「お子様の写真」と「お子様へのことば(40字以内)」を郵送または持参してください。デジタルデータの場合は、よりきれいに仕上がります。写真撮影を希望する方は連絡してください。

☎ 情報推進課 (鹿島庁舎) TEL.76-2437

ころ柿づくり

11月24日、とりやのの保育園のぞう組12人が「ころ柿づくり」をしました。園児たちは柿の皮をむいたりして楽しそうに作業をしていました。最後に硫黄で30分ほど蒸したあと外に干して、この日の作業は終わりました。

表面の皮がつぶれないくらいに乾いたあと手もみをするなど、今後も園児たちはころ柿づくりのお世話をしていきます。

ころ柿は、天候の影響にもよりますが12月中旬ころに完成します。出来上がったころ柿は園児たちで食べるほか、園の正月の飾りとして利用する予定です。自分たちでつくったころ柿で迎える正月はととても楽しみです。

とりやのの保育園



みんなの 子育て

子育てエンジョイしませんか?

子どもたちの健やかな成長を願って…
子育てを応援します!!
育児のお悩みなど
お一人で悩まないで
お気軽にご相談ください。

クッキング

つくし保育園
のびのびサークル

ラピア鹿島でクッキングをしました。能登中部保健センターと町サポートリーダーの協力による「乳幼児親子食育事業」の一環で行われたもので、10月7日には「魚の三枚おろし」、11月4日には「太巻きづくり」に挑戦しました。初めてという人も多く、みなさん真剣に取り組んでいました。

試食会では、すくすくの保健師も交えて子育ての話に花が咲き終始なごやかな雰囲気でした。



親子で楽しく歯みがきを
年の瀬を迎え寒さが一段と増してきました。寒くなると歯みがきがおつくうになりがちです。歌をうたったりしながら「遊び」のひとつとして親子で楽しく取り組んでみてください。
お風呂での歯みがきもいいですね。「お風呂だからブクブクが上手にできなくても平気。リラックスタイムなのでゆつくり楽しくみがくことが
できます」とある母さんはア
ドバイスします。
完璧さを目指すことよりも、気楽に遊び感覚でみがくことから始めてみてはいかがでしょうか。
子育て支援室にぜひ遊びに来てください。ママさんたちと遊んだりおしゃべりしたり…悩みの解決のヒントが見つかるかもしれません。
(子育て支援室)

●12月の行事

- 12月17日(木) 【料理教室】10時～12時
「かぶら寿しづくり」
とりやのの保育園
- 12月19日(土) 【発表会】
たんぼぼ保育園
- 12月21日(月) 【なかよし広場】
さくら保育園
- 【クリスマスコンサート】
10時～10時30分
さくら保育園
- 12月24日(木) 【クリスマス会&
お食事会】10時～12時
とりやのの保育園
- 【のびのびサークル】
「クリスマスケーキ作り&クリスマス会」
10時～12時
つくし保育園

12月25日(金)

- 【お餅つき(保育園行事見学)】10時～12時
とりやのの保育園

●1月の行事

- 1月6日(水) 【のびのびサークル】
あおば保育園
- 1月7日(木) 【料理教室】14時～16時
「七草粥づくり」
とりやのの保育園
- 1月12日(火) 【正月あそび】10時～12時
とりやのの保育園
- 【なかよし広場】
つくし保育園
- 【すくすく相談】10時～11時
たんぼぼ保育園
- 1月13日(水) 【なかよし広場】
あおば保育園



保育園は子育ての強い味方です。

☎

たんぼぼ保育園	74-2054	こすもす保育園	74-2051
あおば保育園	76-8181	つくし保育園	77-8181
さくら保育園	72-8000	とりやのの保育園	74-0135

除雪に関するお願いです

岡土木建設課 ☎76-2435

町では、各地区からの要望や意見を取り入れながら民間業者の協力を得て、効果的な除雪作業が行えるように毎年除雪計画を立て冬本番に備えています。



除雪作業は積雪が10cm以上となったときに除雪車が出動し幹線道路より順次行われます。

しかし今年1月に中能登地域を襲った突発的な大雪や道路状況により、除雪に時間がかかり作業が遅れる場合があります。

万全な除雪体制の確立のため次のことに注意して、みんなで力を合わせて除雪に努めましょう。

▶ 早めのタイヤ交換を

ノーマルタイヤでの雪道走行は事故や渋滞の原因となります。早めに冬用タイヤへの交換をしましょう。

▶ 路上駐車禁止

自動車の路上駐車は絶対にしないでください。除雪作業の妨げになるだけでなく、消防車や救急車などの緊急車両の通行にも支障をきたします。

▶ 小型除雪機の貸出

歩道除雪については、各地区を通じて沿線住民の協力をお願いしています。町保有の小型除雪機の貸出しについては土木建設課へお問い合わせください。

▶ 除雪への理解と協力を

除雪に際して、やむを得ず民地に雪を押し出す場合がありますが、玄関先や町道へ落ちた屋根雪などは各ご家庭で除雪してください（除雪の際には、車道や歩道への雪出しはお止めください）。

▶ 破損の恐れがあるものには目印を

除雪により、雪に埋もれて壊れる恐れのあるもの（水田の暗渠排水の水こうなど）は、あらかじめはっきりと目印をしておきましょう。

【雪みちネットワークを策定しました】

突発的な大雪に備え、今冬から新たに「雪みちネットワーク」を中能登地区でも策定しました。

幹線道路、救急告示病院や消防署へのアクセス道路を守るため、大雪時に国、県、各市町が協力して優先確保する路線が示されています。

詳しくは、除雪に関する県のホームページ (<http://www.pref.ishikawa.jp/michi/yuki.htm>) または中能登町役場、県土木事務所に置いてある配布用チラシをご覧ください。

凍結注意！水道管の冬支度を

岡上下水道課（鹿島庁舎） ☎76-2436

日ごとに寒さが増してくるこの季節、水道管や蛇口が凍結しやすくなっています。気温がマイナス4℃以下になると防寒の不完全な水道管は凍り始め、破裂する危険性があります。早めに冬支度をしましょう。

▶ 凍結から守るには

水道管の露出部分に保温材を巻いてください。

▶ 水が出なくなったら

水道管の露出部分や蛇口に布かタオルをかぶせ、上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かしてください。

▶ 水道管が破裂したら

【破裂箇所が本管よりメーター器ボックスまでの場合】

・上下水道課に連絡してください。

【破裂箇所がメーター器ボックスから蛇口までの場合】

・止水栓を閉めて、町指定業者に連絡してください。

「県民エコライフ大作戦」にチャレンジしよう！

岡保健環境課（鹿西庁舎） ☎72-3129
石川県環境部地球温暖化対策室 ☎076-225-1462

「県民エコライフ大作戦」は町、企業、団体などみなさんと一緒に身近な地球温暖化の防止に取り組む活動です。

今年で4回目をむかえるこの活動、一緒に温暖化防止の取り組みにチャレンジしてみませんか。

▶ 取り組み期間

平成21年12月14日～平成22年1月13日

▶ 取り組み例

- ・テレビの主電源を切る
- ・暖房の設定温度は19℃を目安にする
- ・エコドライブの実践
- ・冷蔵庫の中身を確かめてから買い物へ
- ・生ゴミの水切り
- ・ペットボトル飲料を買わずに水筒を持参

など20項目
期間中温暖化防止に取り組んだ項目を組み組みチェックシートに記入し、保健環境課や各庁舎窓口または県地球温暖化対策室に提出してください。

▶ チェックシートの入手方法

- ・学校や団体などを通じて配布します
- ・県の新聞広報（12月9日）に掲載されます
- ・中能登町役場保健環境課や各庁舎窓口または石川県庁地球温暖化対策室の窓口で入手できます
- ・県のホームページ(<http://www.pref.ishikawa.jp>)からダウンロードできます



ケーブルテレビ加入のチャンス 申し込みは平成22年3月31日まで

岡情報推進課（鹿島庁舎） ☎76-2437

今なら、通常31,500円の加入金が半額の**15,750円**で町ケーブルテレビに加入できます。

▶ 加入金半額の条件（次の2つを満たすこと）

- ・平成22年3月31日までに加入申込を完了
- ・平成22年5月31日までに接続工事を完了

なかのとチャンネルでは保育園、小学校、元気なお年寄りなど、町のいろいろな様子をご覧いただけます。

【スペースLANの利用料金が値下げされます】

金沢ケーブルテレビネット株式会社が提供する、音声告知端末を利用した光インターネットサービス「スペースLAN」のプランと料金が、平成22年1月から変わります。町ケーブルテレビの多チャンネルプラン（ミニプラン、エンジョイプラン、スーパープラン）に加入することで、さらに料金が割引されます。

▶ 高速プラン（最大100Mbps）に一本化

- ・通常価格：月額 **4,725円**（旧価格：月額6,090円）
- ・割引価格：月額 **3,675円**（旧価格：月額5,040円）

地上デジタル放送の受信感度が向上

ニュース

能登鹿島中継局（武部地内）の開局により、12月から中能登町内における地上デジタル放送の受信感度が向上しました。



平成21年度中能登町菊花会文化祭菊花展入賞者が決定

ニュース

11月2日、3日にかけて開催された中能登町文化祭りで菊花展が開催され、各入賞者が決定しました。

▶ 最優等 荒牧 寛 ▶ 新人賞 森田 保弘

項目	優等	1等	2等	3等
一般厚物	荒牧 寛	小石 正	荒牧 寛	日光豊正 土島静香
一般管物	荒牧 寛	石端静子	土島静香	日光豊正
懸崖	荒牧 寛	川畑外次	日光豊正	
盆栽菊	河合百合子	土島静香	河合百合子	
だるま	小石 正	小石 正	日光豊正	日光豊正
福助	石端静子	荒牧 寛	日光豊正	石端静子
切り花	池田孝重	池田孝重		
スプレー菊	石端静子	土島静香	石端静子	

NAKANOTO 町のニュースとお知らせ NEWS&INFORMATION

「能登白ねぎ」生産者募集

岡農林課（鹿島庁舎） ☎76-2434

七尾鹿島地区を代表する能登野菜のひとつ「能登白ねぎ」の新規生産者を募集しています。



次の日程で説明会を開催します。新規生産者に対しては助成制度や各種支援制度が準備されていますのでこの機会にぜひご参加ください。

▶ 日時・場所 12月17日(日)

10:00～ 七尾市役所（七尾市袖ヶ江町）

14:00～ 中能登町役場鹿島庁舎（中能登町井田）

18:00～ 能登わかば農協営農部（七尾市田鶴浜町）

▶ 内容 白ねぎの栽培方法について ほか

岡能登わかば農業協同組合営農部 ☎68-6715

平成21年度「新品目作付予定地土壌改良事業」の募集

岡農林課（鹿島庁舎） ☎76-2434

新品目「カラー野菜」の作付けを行う用地の土壌改良活動に対して助成を行います。



▶ 応募資格

- ①過去に新品目を作付けたことのない人（町内在住）
- ②概ね5㎡以上の土壌改良を実施すること など

▶ 助成額 1㎡あたり1万円

※上限5万円とし助成は1回限りとします

▶ 募集期間 平成22年1月15日(日)まで

▶ 申請方法

申請書に必要事項を記入し農林課に提出（郵送または直接持参）してください。申請書は農林課に請求していただくか町ホームページからダウンロードしてください。

【町ホームページアドレス】

<http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp/>

※トップ画面から「中能登町の暮らし」→「農業」→「手続き・申請・業務案内」の順に左クリック

相談

福祉に関する心配ごと相談
 日時 ①12月21日(月)14時～16時
 ②1月20日(木)14時～16時
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 1階和室
 鹿島庁舎1階相談室
 鹿西庁舎1階相談室
 社会福祉協議会(ゆうゆう内)
 ☎74-2252

行政・人権くらしの相談

日時 12月25日(金)
 場所 鹿西庁舎1階相談室
 1月7日(日)
 場所 鹿島庁舎1階相談室
 1月15日(金)
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 1階和室
 ※時間は13時30分～16時
 問 福祉課(鹿西庁舎)
 ☎72-3135

結婚相談

①日時 12月22日(火)14時～16時
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 1階和室
 ②日時 1月5日(火)14時～16時
 場所 鹿西庁舎1階相談室
 ③日時 1月18日(日)
 13時30分～15時30分
 場所 鹿島庁舎1階相談室
 問 企画課(鳥屋庁舎)
 ☎74-2806

ひとり親家庭相談

日時 1月12日(火)10時～15時
 場所 鹿西庁舎1階相談室
 問 福祉課保育係(鹿西庁舎)
 ☎72-3134

司法書士無料法律相談

サラ金などの多重債務、悪徳
 商法、遺産相続登記、土地問題、
 裁判業務など法律に関する相談
 です。秘密は守られます。
 ①日時 1月12日(火)10時～12時
 ※予約締切は1月8日(金)
 ②日時 2月1日(日)10時～12時
 ※予約締切は1月29日(金)
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 1階和室
 問 企画課(鳥屋庁舎)
 ☎74-2806

法律相談

日時 12月10日(日) 12月17日(日)
 12月24日(日) 1月7日(日)
 1月14日(日) 1月21日(日)
 ※時間は13時30分～16時
 場所 七尾駅前パトリア5階
 フォーラム七尾
 相談料 30分5000円
 (クレサラ相談は初回無料)
 問 金沢弁護士会(要予約)
 ☎076-221-0242

行政書士無料相談

遺言相続・許認可申請などに
 ついての相談をお受けします。

日時 1月13日(木)毎月第2(木)
 13時30分～16時
 場所 平和堂アル・プラザ鹿島
 1階中央イベント広場
 問 石川県行政書士会七尾支部事務局
 ☎77-1858

お知らせ

献血にご協力ください
 日時 12月27日(日)
 9時30分～12時、13時～16時
 場所 平和堂アル・プラザ鹿島
 問 保健環境課(鹿西庁舎)
 ☎72-3129

統計調査(製造事業所向け)

経済産業省では工業統計調査
 を平成21年12月31日時点で行い
 ます。本年12月から来年1月に
 かけて調査員がお伺いしますの
 で統計調査にご協力ください。
 調査票に記入していただいた
 内容については統計法に基づき
 秘密が厳守されますので、正確
 なご記入をお願いします。
 問 企画課(鳥屋庁舎)
 ☎74-2806

年末の交通安全県民運動
 12月11日(金)～20日(日)

夕暮れ時は早めにライト
 を点灯しましょう。路面の
 凍結や積雪に備えて冬用タ
 イヤの交換は早めにしま
 しょう。
 問 総務課(鳥屋庁舎) ☎74-1234

不妊治療費助成制度のお知らせ

町は、不妊治療費(一般不妊治療・特定不妊治療)の助成を
 行っています。申請の際には「助成交付申請書」や添付書類な
 どが必要となりますので事前にお問い合わせください。

- ▶ 助成対象 平成21年4月治療分から
- ▶ 申請期限 治療日の属する年度内
 (今年度治療分は平成22年3月31日までに申請してください)

問 保健センター「すくすく」 ☎74-0797

区分	一般不妊治療	特定不妊治療
治療の種類	タイミング療法、薬物療法、手術療法、人工授精など	体外受精、顕微授精
実施医療機関	産婦人科や泌尿器科を有する医療機関	石川県が指定する医療機関
助成金額	1年度上限5万円(自己負担額の2分の1以内)	(不妊治療費-助成金)×70% 1年度上限20万円
助成期間	2年間(やむを得ない事情により治療を中断した期間を除きます)	5年間(隔年、連続でも可)

未来の
 あなたののために



新増築や取り壊し時には連絡を

家屋(住宅・車庫・納屋など)
 を新増築して税務課の調査を受
 けていない人は税務課まで連絡
 してください。
 家屋を取り壊したあと届出を
 していない人は、税務課または
 役場各庁舎窓口サービスで手続
 きをしてください(手続きには
 印かんが必要です)。
 問 税務課(鳥屋庁舎)
 ☎74-2807

必ずチェック!最低賃金

石川県最低賃金
 時間額 674円
 (改正日平成21年10月10日)
 使用者は、これより低い賃金
 で労働者を使用することはで
 けません。

運転免許証が
 ICカード化されます

石川県警では平成22年1月4日から運転免許
 証のICカード化を予定しています。

▶ 「ICカード化運転免許証」とは
 ICチップ(半導体集積回路)を内蔵した
 運転免許証です。運転免許証の記載事項な
 どの情報がICチップに記録されます。

▶ IC運転免許証のメリットは
 免許証の偽造変造防止とプライバシーの保
 護を図ります。

▶ 現在の運転免許証との違いは
 大きさは変わりませんが、ICチップを埋
 め込むため少し厚くなります。プライバ
 シー保護のため本籍欄は記載されません。

暗証番号が必要

情報を保護するために「4ケタの数字2組(例
 1357、2468)」を暗証番号として設定して
 いただきます。免許証更新の際には、あら
 かじめ暗証番号を決めておいてください。
 他人に知られやすい番号(生年月日、電話
 番号など)は避けるようにしてください。

手数料

ICチップ内蔵に伴い、従来の交付手数料
 に450円が加算されます。

種別	現行	改正後
更新手数料	2,100円	2,550円
新規等交付手数料	1,650円	2,100円
再交付手数料	3,200円	3,650円

問 七尾警察署(交通課) ☎53-4141
 石川県運転免許センター ☎076-238-5901

年末年始の「ごみ持ち込み」

種別	月日	12/29(火)	12/30(水)	12/31(木)
【燃えるごみ】 ななかりサイクルセンター ☎68-3200	9:00	9:00	9:00	9:00
	16:00	16:00	12:00	
【埋め立てごみ】 中央埋立場 ☎53-5321	9:00	9:00	9:00	9:00
	16:00	16:00	12:00	
【びん、乾電池・蛍光管・鏡など】 南部ごみ資源化基地 ☎74-2241	9:00	9:00		休み
	16:00	16:00		

①各ごみ持ち込み施設の位置は「家庭ごみ収集カレンダーで確認
 してください。②家庭ごみの収集は、家庭ごみ収集カレンダーの
 とおりに行います。③1/1(金)～1/3日(日)はお休みします。

問 保健環境課(鹿西庁舎) ☎72-3129

町営住宅入居者募集

コーポとりや1戸の
 入居者募集を行います
 家賃 3万6000円/月
 駐車場代 10000円/月
 (1台あたり)
 申込要件
 ・住宅に困っている人
 ・原則、親族2人以上での入居
 ・税を滞納していない人
 募集期間 12月10日(日)～17日(日)
 受付時間 午前8時30分～
 午後5時30分
 ※土日祝日は受付していません
 ・入居可能日 1月15日(金)
 ・申込者多数の場合は抽選となり
 ます。

墓地公苑使用者募集
 (随時受付中)

名称	型	㎡	永代	募集
文崎墓地	A	4.96	26万円	27
墓地公苑	B	7.45	39万円	1
墓地公苑	C	5.00	25万円	67
墓地公苑	D	4.00	20万円	115
墓地公苑	E	5.00	25万円	49

問 監理課(鹿島庁舎)
 ☎76-12344



新刊案内

【一般書】

- 赤ちゃんと子どもの病気事典0～6歳／武隅孝治
- 阿修羅／玄侑宗久
- アスペルガー症候群／岡田尊司
- 家のまわりを美しく整える本／主婦と生活社編
- 一番やさしい年金の本／後藤秀樹
- いかずち切り／山本一カ
- 江戸城 その全容と歴史／西ヶ谷恭弘
- 絵本『からのすのパンやさん』のパンをつくろう！
- 大人になるといふこと／石田衣良
- 折れそうな心の鍛え方／日垣隆
- オンエア 上・下／柳美里
- かけら／青山七恵
- カネは後からついてくる！世界一の職人が教える仕事の哲学／岡野雅行
- 天に墮ちる／唯川恵
- 戸籍を読み解いて家系図をつくろう／清水潔
- 坂本竜馬伝 幕末を駆け抜けた英傑の生涯
- 聖徳太子の密使／平岩弓枝
- 漱石の長襦袢／半藤末利子
- 夜の終焉 上・下／堂場瞬一

【児童書】

- おそばおぼけ／谷川俊太郎
- かしこいモリー／ウォルター・デ・ラ・メア再話
- 魔女の宅急便 その6／角野栄子

図書館をはじめて利用する場合には、身分証明書・健康保険証・運転免許証など氏名・住所が確認できるものをご持参ください。小学生以下の方は、保護者同伴でお願いします。

お話ボランティアグループ「のんたん」

絵本や紙芝居などを楽しむ「おはなし会」を毎月第4土曜日の午後2時から、鹿島図書館の絵本コーナーでおこなっている6人の女性グループです。子どもたちから学ぶことも多く、輝く瞳に支えられながら今年で12年目になります。子どもや絵本が大好きな人、いっしょに楽しいひと時を過ごしませんか。詳しいことは鹿島図書館までお問い合わせください。



開館時間 月～金 10:00～19:00 土日祝 9:00～17:00

鹿島図書館 ☎76-0544 (ラピア鹿島内)

【休館日】毎週月曜、年末年始

鳥屋図書館 ☎74-2610 (ふるさと創修館内)

【休館日】毎週火曜、年末年始

鹿西図書館 ☎72-4333 (カルチャーセンター飛翔内)

【休館日】毎週水曜、年末年始

石川県高校新人体育大会後期(柔道)

11月12日～14日 金沢市県立武道館

【男子個人100kg級】

▶優勝 北 隼人(石川県立工業高校)

第49回全能登駅伝競走大会

10月25日 輪島市～七尾市10区間56.1km

津幡以北の能登郡市7チームが参加

優勝 中能登町(昨年に引き続き連覇)

監督 北野 均(川 田)

1区 長田晴江(武 部)

2区 古川 魁

(能登部上=七尾東雲高3年)

3区 甲田秀樹(能登部下)

4区 喜作啓祐(井 田)

5区 山本伸幸(能登部下)

6区 北野敦也(川 田=鳥屋中3年)

7区 三浦夏希(能登部下=鹿島中3年)

8区 三浦克欣(能登部下)

9区 常光 悟(能登部上)

10区 荒木 諒(能登部下)

【区間賞】

北野(6区)、三浦(7区)、常光(9区)

第15回北信越小学生バドミントン

選手権大会

11月1日 長野県

【小学5年生男子ダブルス】

▶優勝 堂本侑也(久乃木)・土平 孟(高 島)組
(バドかしま)

この大会の結果により2人は、12月24日から千葉市で開催される「第18回全国小学生バドミントン選手権大会」への出場が決定しました。

第28回全能登ジュニアバドミントン

ダブルス大会

11月22日 七尾市中島体育館

【小学5年生男子ダブルス】

▶優勝 堂本侑也(久乃木)・土平 孟(高 島)組
(バドかしま)

【小学5年生女子ダブルス】

▶2位 町駒 七海(良 川)・米澤 綾芽(高 島)組
(バドかしま)

権川荻村杯卓球大会

10月3日 長野県権川村

【男子ホープスの部(小学6年以下)】

▶3位:大森貴斗(鹿西小5年)

氷見ふれあい卓球選手権大会

10月12日 富山県氷見市

男子カデットの部(中学2年生以下)

▶2位:出雲卓斗(鳥屋小4年)

男子ホープスの部(小学6年生以下)

▶優勝:大森貴斗(鹿西小5年)

▶2位:畑 和希(鳥屋小6年)

男子カブの部(小学4年生以下)

▶優勝 畑 直希(鳥屋小3年)

あわら市オープン卓球大会

10月17、18日 福井県あわら市

女子カブの部(小学4年生以下)

▶優勝:出雲美空(鳥屋小2年)

女子一般の部

▶3位:出雲美空(鳥屋小2年)

【総務常任委員会】

平成21年11月4日から5日にかけて、長野県下伊那郡高森町役場および岐阜県瑞浪市にある瑞浪超深地層研究所への委員会視察研修を全委員と藤本議長の参加により実施した。

初日の訪問となった高森町では、田切議長そして熊谷町長および執行部の出席により、今回の視察目的とした先進事例とする高森町景観形成住民協定、人口増加対策、町民参加条例制定などについて、その経緯と成果を教示願った後に質疑応答を行

い、含めて、互いの町政についての現状と課題についても活発な意見交換を行うなど、所期の目的が達成できた研修となった。

続く第2日目は、瑞浪超深地層研究所に向き現地視察を行った。当施設は、原子力発電所で使い終わった高レベル放射性廃棄物を人間に影響がおよばぬよう地下深く安全に処分する(地層処分)ための研究や技術開発を行うため設置されたものであり、平成15年7月から地下1,000mに向けての掘削工事が着工され、現

在は約400mまで到達の最先端とも言える研究施設であった。

今回の視察研修は、秋の実施で天候にも恵まれた、実りの多いものとなったことを報告する。



【教育民生常任委員会】

11月16日、17日と、静岡県掛川市の「ねむの木村」と東京都西多摩郡日の出町を視察した。

昭和43年に日本で初めての肢体不自由児養護施設「ねむの木学園」が設立。平成11年、健常者も障害者も互いに助け合い、文化的生活を送る事ができるコミュニティ「ねむの木村」が開村。村への入り口は、子供達のタイル壁画が歓迎。紅葉に包まれた山道を進むと、約80%の敷地に22件の民家と共に文学館・美術館・

職業実習の喫茶店・毛糸屋・ガラス屋などが点在する。

学園の集中感覚教育は、国を動かし、世界中に大文化運動を巻き起こしている。一人の勇気ある女性の行動、そして今なお、子どもたちの自己実現のため闘い続ける姿に、深く敬意を表さずにはいられない。

2日目の日の出町は人口約1万6,000人、高齢化率26.94%で「日本一お年寄りにやさしい町づくり宣言」を行い、本年4月より75歳以上の医療費を無料化した。大型デー

パート店の誘致による豊かな財源に恵まれ、さらなる発展が期待される町である。

最後に時代を招いた「ロン・ヤス会談」をしのび、秋の「日の出山荘」を散策。示唆に富む視察研修となった。



【産業建設常任委員会】

平成21年11月12日から13日にかけて、徳島県勝浦郡上勝町で全委員の参加により視察研修を行った。

研修目的は、人口約2,000人という徳島県内最小人口で85.4%が山林、高齢化率は48.5%という町が「地域活性化」を図り、成功しているという手法を視察することであった。

上勝町では、野山の葉や樹木の花などを料亭料理のつま物として商品化し、年商約2億6,000万円にも達している。生産者は主として高齢者や女性がほとんどである。生産農家は194件、約200種類の葉っぱなどを出荷し、生産者の平均年齢は70歳である。この高齢者が趣味を仕事とら

え、高い関心を持って「葉っぱビジネス」に参入したことで生きがいを見出し、介護予防や老人医療費の経費削減にまで効果が現れているとの説明を受けた。

今回当委員会が着目したのは、地元埋もれた材料を再発見し地域活性化につなげている点で、当町においても今後の参考になるものであった。

中能登町内の空き施設の有効活用も将来の大きな課題としてとらえている。上勝町は廃校を利用した複合住宅の運営を行っており、「若者定住のための住宅」と「働く場所としての事務所」という複合形態として考え活用したものは、大いに参考

となった。廃校の利活用は役場や町内の企業に勤めるIターン者やUターン者の若者が住む住居部分、第三セクターなどが入った事務所とも満室で過疎・高齢化が進む町の若者定住に効果を上げている。

今回の上勝町での研修を中能登町議会の糧とし、よりよい町づくりとなるよう知恵を出し合い邁進して行きたいと考え帰町した。





一行同心 和太鼓祭 2009

【出演者（出演順）】

- ▶北山雅実（七尾市=ピアノ奏者）
- ▶つばさ太鼓（中能登町）
- ▶鹿西小5年生有志（中能登町）
- ▶天平太鼓保存会（中能登町）
- ▶美由紀座（白山市）
- ▶鹿響和太鼓の会（中能登町）

「ドーン、ドーン」。心地よい太鼓の振動が体全体に響き、心が弾む。「一行同心和太鼓祭2009」は、11月15日にカルチャーセンター飛翔で開催され、会場は大盛り上がりみせた。和太鼓祭りは一行同心実行委員会と鹿響和太鼓の会が主催する年に一度の祭りで、今年で3回目を迎える。会場の垂れ幕や飾りつけなど全てが手作りのイベントだ。

出演者は本当に楽しそうに太鼓をたたき、みんなと息を合わせて演奏する様子はまるで家族のようだ。ごさが敷かれた会場にはステージはなく、出演者と観客は同じ目線で一挙一動を楽しんだ。「アットホームな雰囲気」のイベントを目指しました。太鼓をとおして人と人との絆の大切さが伝われば」と話すのは、鹿響和太鼓の会代表の西谷巨さん。

会場のみなさんで共有したあたたかい時間は、かけがえのないものとなった。



ながスポ

町内のスポーツクラブを
紹介するコーナーです。



鳥屋柔道教室

クラブ生 21人(幼児～小学6年生)
 練習日時 毎週**火、金** 17:30～19:30
 隔週**土、日** 練習試合などあり
 練習場所 鳥屋武道館
 練習内容 基礎練習、受身、寝技の型
 立ち技の打ち込み、乱取り
 閻林 和弘 ☎74-2353 (随時入部受付中)



監督

はやし かずひろ
林 和弘さん(良川)

試合に勝つことも大事ですが、子どもたちには将来大きくなって人に感謝ができるよう指導しています。12月開催の県大会では優勝目指してみんなでがんばろう！



キャプテン

しながわ かずき
品川 和希さん(黒氏)

技がきれいにかかって一本をとれたときは、とてもうれしいです。今年団体優勝した全能登大会に引き続いて、県大会、全国大会でもみんなで優勝を目指したいです。



(情報推進課 水田達也)
 登下校のとき事故にあわないように見守ってくれた人。学校まで教えに来てくれたボランティアの人。振り返ってみると、わたしも子どものころからたくさんの人たちに支えられてきました。
 小さいころ、あつて当たり前のもので、思っていた環境は、子どもたちや地域を思うみなさんの気持ち築き上げてきたものだというのを、取材をとおして改めて実感しました。

わたしたちには、豊かなところが育まれるこの環境を伝えていくことができます。
 地域のつながりの大切さを再確認し、それを絶やさずに次代へとつなげていくことが、今を生きるわたしたちの使命なのではないでしょうか。

編集後記

中能登町役場 情報推進課

〒929-1892

石川県鹿島郡中能登町井田4部1番地1(鹿島庁舎内)

TEL 0767-76-2437 FAX 0767-76-8080

ホームページ <http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp>

Eメール jouhou@town.nakanoto.lg.jp

■平成21年12月10日 編集発行